

## 瀬戸内の港紀行(その2)

2020.9.24 池田良穂

2日目の目標は、松山観光港で石崎汽船の「翔洋丸」、松山の北条港で安居島航路の「あいほく2」、瀬戸田で瀬戸内海汽船の「シー・スピカ」の3隻の新造客船と会うことでした。さらに、まだ会えていないフェリーもピックアップして、移動の途中で撮影することにして、できるだけ効率的に見て回りたいと念入りに計画を練りました。

松山-広島航路のフェリーの、朝の松山観光港の出入港は、6時25分、8時10分、9時25分、10時55分の4隻で、新造船「翔洋丸」は10時55分の出港であることがAISでのフェリーの動向チェックで分かりました。「あいほく2」の運航は1日一便で、朝の8時35分の北条港入港を逃すと、夕方まで走行中の姿は見れません。そして、「シー・スピカ」の瀬戸田への入港は13時50分。この3隻の走行シーンだけは逃せません。

まず、6時に新居浜のホテルをでて、松山の市内を經由して北条港へ向かいました。北条港口の横にある岸壁からは、すぐ沖合の鹿島への渡船「かしま」も出ています。この渡船乗場から、入港する「あいほく2」の写真が順光で撮れました。

次に松山観光港に移動すると、9時25分着の瀬戸内海汽船の「シー・パセオ」の入港に間に合いました。そして10時55分には石崎汽船の「翔洋丸」が入港してきました。

松山を出て、波方のインターからしまなみ海道に入り北上しました。瀬戸田の「シー・スピカ」の入港まで少し余裕があったので、大島の宮窪と伯方島の尾浦を20分で結ぶシーセブンの運航する「のしま7」を見ることにしました。できれば宮窪から同船に乗船してみたかったのですが、時間的に無理そうだったので、尾浦での出港シーンを見ることに変更しました。尾浦の小さな栈橋に到着すると、ほぼ同時に「のしま7」は出港していき、なんとか逆光ながらカメラに収めることができました。

再び、しまなみ海道に乗って、生口島の出口で降り、瀬戸田港口にあたる沢港に行きました。この港は、内海造船の瀬戸田工場のすぐ横にあり、浮栈橋があるだけの港ですが、三原へのフェリーや高速船も寄港します。さらに瀬戸田港に出入する小型客船が、すぐ沖合を通過するので、ダイナミックな走行中の姿が見れます。予定通り、13時50分に「シー・スピカ」が通過していきました。

この後、生口島と向島、岩城島を結ぶフェリーの乗場を回ってから、再び、しまなみ海道に乗って、橋を渡ってすぐの因島出口で降りました。これまで、因島の北端にある重井港には行ったことがありませんでしたが、ここからは、三原～土生航路の高速旅客船が寄港する他、佐木島経由の三原行のフェリーと、近くの細島とを結ぶ尾道市営渡船がでています。

重井西港と東港でのシップウォッチングを楽しんだ後、重井西港発のフェリーで、佐木島経由のフェリー「第二かんおん」で三原まで移動しました。ドライブに疲れた身には、短いながらも船旅はいいものです。

三原港に上陸して、この日の宿のある尾道には20分くらいのドライブで着きました。



① 北条港の沖に浮かぶ鹿島。松山市営渡船が頻繁に結んでいます。



② 市営渡船「かしま」です。船の上には「鹿」のオブジェがありました。下の写真の背景には予備船の「花へんろ」が写っています。



③ 新造高速旅客船「あいほく2」が入港してきました。



④ 松山観光港では、まず、「シー・パセオ」の入港を見ることができました。



⑤ 入港する広島航路の高速船「宮島」と、沖合を通過する中島汽船の「ななしま」です。



⑥ 興居島航路には「アイランド」に代わって「ミソラ」が就航していました。



⑦ 石崎汽船の新造フェリー「翔洋丸」の入港シーンです。





⑧ 伯方島の尾浦港を出港する「のしま 7」です。大島の宮窪を20分で結びます。大島、伯方島共にしまなみ海道で結ばれていますが、しまなみ海道の出入口の位置によっては、地元民にとってはフェリーの方が便利ということで、今もフェリーが健在のようです。



⑪ 瀬戸内海汽船のグループ会社「瀬戸内シーライン」が運航する瀬戸内海の新クルーズ船「シー・スピカ」です。広島と三原間を、いくつかの島に寄りながらクルーズします。機会をみつけて、学会での乗船会もしてみたいですね。



⑨ 生口島の沢港の沖合を、瀬戸田港に向かう高速旅客船が疾走していきます。「サイクルシップ・ラズリ」の姿です。



⑩ 沢港の浮桟橋に着く「第7かんおん」と、着岸直前の高速船「サンロマンス」です。フェリーは三原の須波港、高速客船は三原港とを結んでいます。



⑫ 生口島と因島を結ぶフェリー「香川丸」と「第3いんのしま」です。土日祝日は運休ということで、当日は港でつながっていました。





⑬ 生口島と岩城島を結ぶフェリー「夢運便」(ゆめはこびん)です。岩城造船で艀装中の貨物船の前を通過中を撮影できました。



⑰ 重井西港に入港する「第2かんおん」です。この船で三原まで渡ることになりました。ETC 割引があり、1000円ほどでした。



⑭ 因島の重井西港に到着した「しまなみ」です。因島の土生、重井、佐木島の鷺港、三原を結びます。



⑱ 三原まで乗船しましたが、途中で佐木島に寄港しました。因島から乗車した車は、私の車以外はすべてここで降りました。しまなみ海道で結ばれているので、フェリーは利用するのは佐木島への渡航者だけなのです。



⑮ 重井東港に入港する高速旅客船「シトラス」です。



⑲ 三原のフェリーターミナルへは40分ほどで着きました。



⑯ 重井西港と細島を結ぶ尾道市営の「こまたき」です。2年ほど前に代替され、バージにブリッジだけが乗ったような姿がユニークです。